



学 園 だ よ り

こ ぶ し 辛 夷 花 号外

発行 社会福祉法人 上の原学園
住所 茨城県桜川市上野原地新田159-1 Tel.0296-75-2509 (代)
ホームページアドレス <http://www.u-gaku.or.jp/>
メールアドレス uenoharagakuen@basil.ocn.ne.jp
児童寮施設長 橋本広海 成人寮施設長 小松寄 直起

桜川市 市制10周年記念 市民祭 参加特集*

主催 桜川市民祭実行委員会



学園利用者さん×県西下駄っぶのコラボダンス

桜川市10周年を迎えて

平成二十七年九月二十七日、桜川市市制十周年記念式典に参加してまいりました。

桜川市は、平成の大合併により旧岩瀬町、真壁町、大和村が合併して十年前に誕生したわけですが、十年の月日は早いものです。現在の桜川市は合併当時から比べると人口が減少し、過疎化も進んでおります。ここ近年は筑西市との新中核病院問題で、県西地区の医療の在り方が問われ、市も対応に追われている様に感じます。式典の中で大塚市長はじめ、潮田議長の挨拶を聞いておきますと、医療の問題と福祉の充実はいコールであり、自分たちも行政の対応に応じて、地域における福祉の形を変化させていかなければならないと改めて感じます。今、社会福祉法人も存在意義が問われる時代になり、「地域と共に生きる」「地域に責任を持つ」そのような時代変化の中で、我々のこれから先の十年は桜川市と共にどのように向き合って行けばよいのだろうか、と考えさせられます。

これからますます、障がい者の地域移行は加速し、限られた社会保障の中で福祉の充実を図らなければならない時代です。我々も市の変化と共に地域に責任を持てる社会福祉法人作りを心掛けてまいります。

小松寄施設長 記



小松崎施設長と大塚桜川市長
大和ふれあいセンター『シトラス』にて

グランプリ!! さくら姫

支援スタッフ 大関愛美さん

市制施行10周年記念祭
桜川市民祭実行委員会・桜川市商工会



桜川市十周年記念祭で行われた桜川市の観光大使を發掘する「さくら姫コンテスト」に参加しました。

会場には模擬店やステージ発表で参加していたスタッフや利用者さんが多く応援に来てくれていた為、緊張せずに楽しんでコンテストに参加する事が出来ました。

私は二十四年間、桜川市に住んでいます。桜川市には、国の天然記念物にも指定されている桜川公園の桜や真壁のひな祭りなど、自然と古き良き文化が多く残っている素敵な市です。今回、コンテストに参加する事が決まり、桜川市の魅力を考えていると、二十四年間住んでいないがほんの少しの魅力しか知らない事に気付きました。さくら姫として、桜川市をPRする機会がありましたら、自分の足で各地を回り、楽しいと感じた所や素敵だと思った事を伝えていければと考えております。

応援して下さいました皆さんに、この場をお借りしましてお礼申し上げます。ありがとうございました。

大関愛美 記

市民祭スナップ



ラーメン、わたあめ、ポップコーンも大盛況でした!!

